

統計学的手法を用いた擬似医療データ生成研究に関するご案内

自治医科大学附属病院循環器内科におきましては診療に関わるデータの多くが電子カルテもしくはそれと関連したシステムに電子データとして蓄積されています。

そうしたデータは規模が非常に大きくなってきており、より深い解析を行うには医療研究者以外の他分野の研究者の協力を仰ぐことが必要になってきています。そのためには、医療データを公開して多分野の研究者が入手して解析できるようにする必要があります。一方、医療データは患者さんの個人データでもあります。そのため、通常の医学・医療研究においては診察券番号、名前、生年月日などの個人を特定できる情報を削除して誰のデータであるかが分からなくした(これを匿名化と言います)上で研究を行います。しかし、そうした単純な匿名化を行っても、外部データとの突き合わせ等から誰のデータであるかが分かってしまう危険性が残ります。そのため、現在ではより匿名性を高めるための工夫や高度な匿名化技術の開発・応用が行われており、匿名化されたデータから個人を特定することは極めて困難となっていますが、本研究では実際の医療データを手本に、統計学的な性質は似ているもののオリジナルのデータは全く含まない擬似データを生成することにより個人を特定できるリスクを回避することを目的とします。このことにより、個人情報の問題を回避しつつ広く多分野の研究者が医療データを入手し、新たな分析手法を開発することに貢献できると考えられます。

この研究は自治医科大学附属病院において過去に行われた診療データ(2010年4月1日から2015年3月31日まで循環器内科外来を受診されたか循環器内科に入院したことがある20歳以上の方のデータ)を調査するもので、あらためて薬や治療などにより介入を行うことはなく、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすことはありません。また患者さんから採取された血液などの検体を利用して新たな検査・測定を行うこともありません。さらに研究にあたっては個人情報完全に抹消した形(匿名化した形)で行い、また公表する擬似医療データには実際のデータが含まれませんので個人が同定されることはありません。擬似データを生成するための研究は国立研究開発法人である産業技術総合研究所の研究者との共同研究として行い、そのために匿名化した情報を同研究

所においても取り扱います。研究終了後には患者さんのデータは全て削除します。また本研究は倫理委員会の承認の上で実施されます。承認された倫理申請書はのご案内書と同じホームページからダウンロードできます。

本研究によって得られた新しい知見やデータは論文や学会発表により広く社会に知らしめることによって、個々の患者さんに最適な医療を行うための参考資料とさせていただきます。また、大学病院の使命である医学教育にも活用させていただきます。

この調査にご自身のデータが含まれることを望まない場合や疑問・問題点などがございましたら下記連絡先に平成 28 年 3 月 31 日までにご連絡を宜しくお願い申し上げます。ご連絡をいただかなかった場合、御了承頂いたものとさせていただきます。なおこの調査におけるデータ使用をお断りになられたとしても将来的に当科における診療・治療の面で不利益を被る事はありません。

連絡先 : 栃木県下野市 3311-1 自治医科大学医学部附属病院
医療情報部/内科学講座循環器内科学

電話番号 : 0285-58-8792

研究担当者・責任者 : 准教授 興梶 貴英

苦情宛先 : 研究支援課 0285-58-7550

掲載年月日 年 月 日